

# HIROMU INADA

2019 WASEDA University HIGASHIMIKAWA TOUNMONKAI

## 「今が青春」 稲田弘氏 講演会



### 早稲田大学東三河稲門会総会 記念講演会 86歳のアイアンマン世界王者

昨年10月、ハワイ島カイルアコナで開催された世界最高峰のトライアスロン大会、アイアンマン世界選手権 (Swim 3.8km/Bike 180km/Run 42.195km)の85~89歳のカテゴリーで優勝、3度目の世界チャンピオンとなり、かつギネスのアイアンマン最高齢完走記録を更新された、現在御年86歳の稲田弘(いなだひろむ)さん。  
早稲田大学出身で元NHK記者という経歴の持ち主でもあります。70歳からトライアスロンをはじめ、79歳でアイアンマン世界選手権に初挑戦、昨年8回目の世界選手権に挑戦し、今や世界中のトライアスリートから「目標」「レジェンド」と尊敬を集める稲田さんをお迎えし、これまでの歩みやトライアスロンとの出会い、アイアンマンへの挑戦と日々のトレーニング生活などについて伺い、「人生100年時代」を生きるヒントをいただきます。



#### 稲田 弘氏プロフィール

- ・1932年(昭和7年)11月19日大阪生まれ、和歌山育ち。
- ・1957年早稲田大学教育学部英語英文学科卒。
- ・大学卒業後、NHK入局。放送記者として大阪、和歌山、千葉、広島、札幌など各地に赴任。60歳の誕生日に奥さまの看病の為に退職。
- ・趣味は登山、日本名山のうち72を踏破。
- ・得意は語学。英語の他、インドのヒンディ語、バングラデシュ等のベンガル語、パキスタン等のウルドゥー語を操り、現在週一回NHKワールド・ラジオ日本勤務。
- ・千葉県八千代市在住。

#### トライアスロン歴



- ・60歳で水泳、69歳でロードバイクを始める。70歳でトライアスロン大会に初出場。
- ・2009年、76歳で当時のアイアンマン・ジャパン(五島列島)に出場。ラン制限時間オーバーとなり失格。

・2011年79歳※でアイアンマン世界選手権(ハワイ島カイルアコナ)に初出場。・2012年、80歳※で世界選手権を初完走。(完走タイム15時間38分25秒は現在も80代部門の最速記録)・2015年、83歳※で世界選手権に出場するも、僅か制限時間(この年のみ16時間50分、通常17時間)に5秒届かず、「不運の完走」として世界中のスポーツ・メディアに報じられる。

・2016年84歳※で世界選手権二度目の完走を果たし、世界最高齢のチャンピオンとなる。

(※年齢区分はその年の12月31日現在)

・世界選手権8回目の出場となる昨年2018年10月、85歳10ヶ月(レース当日)で完走(16時間53分49秒)。85~89歳カテゴリー優勝、ギネス最高齢完走記録を樹立。

・練習拠点は3大会連続でオリンピック出場中の上田藍選手と同じ「稲毛インターナショナルトライアスロンクラブ(千葉市)」

■とき 2019年6月28日(金) 開場 17:45  
講演会 18:00~19:30

■ところ ホテルアソシア豊橋 5階「ザ・ボールルーム」

■参加費 無料(メールでの申込みが必要)

■定員 申込み先着100名様(早稲田大学関係者以外の方も大歓迎です)

講演会お申し込みは6月23日(日)までです。

東三河稲門会(とうもんかい)  
事務局 メールアドレス

[kinkenjo@yahoo.co.jp](mailto:kinkenjo@yahoo.co.jp)

※メールの件名を「稲田氏講演会希望」とし、本文に「お名前」「性別」「ご連絡先(日中の連絡が取れる携帯電話番号など)」をご記入の上、上記メールアドレスまで後送信下さい。※先着100名様には折り返しメールで「参加票」を送信します。当日は「参加票」をご持参下さい。

■主催 早稲田大学東三河稲門会

■協賛 アクアヴィータプール&スパ(豊倉サービス株式会社)

(お問合せ先 090-8803-6787・石川まで)